



ケミカルズに価値をのせて

kao
きれいをここに 未来に

花王株式会社 ケミカル事業部門

東京 〒131-8501 東京都墨田区文花2-1-3

大阪 〒550-0012 大阪市西区立売堀1-4-1

ホームページ <https://chemical.kao.com/jp/>

お問い合わせ <https://kaochem.my.site.com/inquiry/s/>

花王の高級脂肪酸ルナック グリセリン

天然油脂原料から、最新技術による 一貫生産で、高品質の製品をお届けします。

花王では、ヤシ油やパーム系油脂などの天然油脂を原料に、各種脂肪酸「ルナック」とグリセリンの生産を一貫して手がけています。花王の高級脂肪酸「ルナック」とグリセリンは、高級アルコール「カルコール」とともに、当社の油脂製品の基幹を構成しており、最新の技術を使って製造され、その生産量は日本国内で最大の規模を擁しています。

花王の「ルナック」にはさまざまな脂肪酸組成の製品があり、常温で固体になるものについては粒状にするなど、製品のハンドリング性にも考慮がはられています。
そして、それぞれの製品は高品質を有し、石けんやアミン、アマイド、エステル、ワックスなどの幅広い用途でご使用いただけます。

天然油脂原料



ヤシ樹林



ヤシの実
(25~30cmほどの大きさです。)



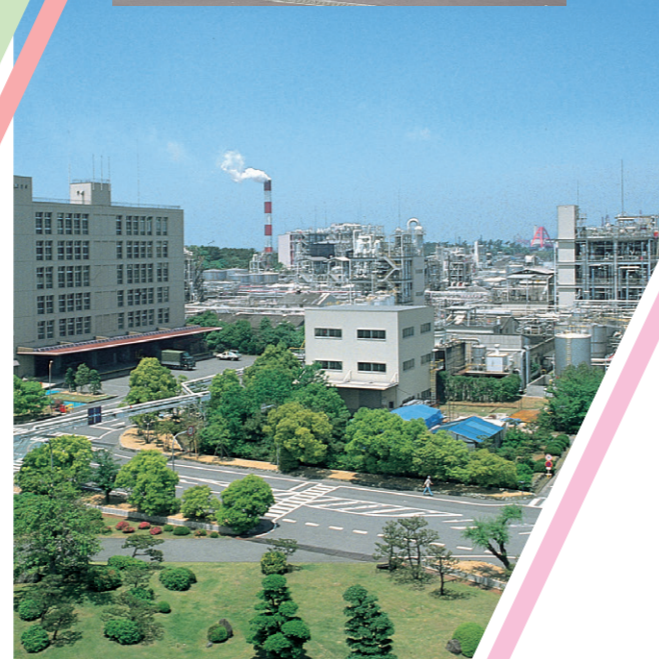
パーム樹林



パームの実
(4~5cmほどの大きさです。)

製造設備

和歌山工場(プラントの一部)



和歌山工場全景

花王の脂肪酸 ルナック

単体としての使い方

分野	用途
合成樹脂関連	重合用乳化剤
石けん	化粧石けん基剤
医薬品	クリーム、軟こうなど
鉱業	浮遊選鉱剤

合成原料としての使い方

合成される化合物	用途
エステル	合成樹脂添加剤(可塑剤、帯電防止剤、油剤)ワックス、グリース、合成潤滑剤、食品添加剤
アミン	均染剤、リンス基剤、殺菌剤、繊維処理剤などの中間体として
金属石けん	合成樹脂安定剤
脂肪酸アマイド	シャンプー/液体洗剤用洗浄基剤

花王の グリセリン

分野	用途
工業用	ウレタン、アルキッド樹脂、エステル原料
食品・タバコ	甘味料、保湿剤
化粧品・医薬品	保湿剤など

CONTENTS

- | | | | |
|--------------|---|--------------|----|
| 1. ヤシ油組成脂肪酸 | 3 | 6. グリセリン | 7 |
| 2. 単体脂肪酸 | 3 | 7. 試験方法 | 9 |
| 3. 工業用ステアリン酸 | 5 | 8. 法規制関連資料 | 10 |
| 4. 精製ステアリン酸 | 5 | 9. 取り扱い上のご注意 | 10 |
| 5. オレイン酸 | 5 | | |

1. ヤシ油組成脂肪酸

2. 単体脂肪酸

区分	製品名	内容	外観 (常温)	色 (APHA)	中和価	ヨウ素価	タイター (°C)
1. ヤシ油組成脂肪酸	ルナック L-50A	蒸留脂肪酸	淡黄色固体 (夏期液化)	250以下	267~277	10以下	21.5~24.5
	ルナック L-55A	蒸留脂肪酸 (低級酸カット)	白色固体 (夏期液化)	120以下	254~258	8~12	26~30
2. 単体脂肪酸 (植物系)	ルナック 8-98(E) ^(*)	カプリル酸	微黄色液体 (冬期固化)	60以下	385~391	0.5以下	13~17
	ルナック 8-98	カプリル酸	微黄色液体 (冬期固化)	100以下	385~391	0.5以下	13~17
	ルナック 10-98(E) ^(*)	カプリン酸	白色固体	60以下	322~328	0.5以下	29~33
	ルナック 10-98	カプリン酸	白色固体	100以下	322~328	0.5以下	29~33
	ルナック L-70	ラウリン酸	白色固体	100以下	277~283	0.5以下	32~36
	ルナック L-98	ラウリン酸	白色粒状	100以下	277~281	0.5以下	42~44
	ルナック MY-98	ミリスチン酸	白色粒状	100以下	242~247	0.5以下	52~54
	ルナック P-95	パルミチン酸	白色粒状	100以下	215~221	0.5以下	60~63 (融点)
	ルナック S-90V	ステアリン酸	白色粒状	120以下	194~200	1.5以下	66~69 (融点)
	ルナック S-98	ステアリン酸	白色フレーク	120以下	193~199	1以下	67~69 (融点)
	ルナック BA	ベヘニン酸	白色粒状	120以下	162~169	2以下	75~79

(*) Eタイプは色相の経時変化をおさえたものです

製品名	代表脂肪酸組成(Wt%)														荷姿 ^(**)	原料・添加物 としての主用途	
	飽和脂肪酸										不飽和脂肪酸						
	C ₆	C ₈	C ₁₀	C ₁₂	C ₁₄	C ₁₆	C ₁₈	C ₂₀	C ₂₂	C ₂₄	C _{14'}	C _{16'}	C _{18'}	C _{18''}			
ルナック L-50A	—	8	7	48	18	9	3	—	—	—	—	—	—	6	1	15kg CN 170kg DM	エステル、アミン、 アマイド、石けん、 塗料、油剤、 その他
ルナック L-55A	—	—	1	57	22	10	3	—	—	—	—	—	—	6	1	15kg CN 170kg DM	
ルナック 8-98(E) ^(*)	0.5	99	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170kg DM	エステル、 アミン、 石けん、 金属石けん、 油剤、 合成潤滑油、 合成樹脂滑剤、 合成樹脂安定剤、 化粧品、 医薬品、 その他
ルナック 8-98	0.5	99	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170kg DM	
ルナック 10-98(E) ^(*)	—	0.5	99	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170kg DM	
ルナック 10-98	—	0.5	99	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	170kg DM	
ルナック L-70	—	—	10	76	14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	15kg CN 170kg DM	
ルナック L-98	—	—	0.5	99	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20kg BG 170kg DM	
ルナック MY-98	—	—	—	0.5	99	0.5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	20kg BG	
ルナック P-95	—	—	—	—	2	96	2	—	—	—	—	—	—	—	—	20kg BG	
ルナック S-90V	—	—	—	—	—	3	96	1	—	—	—	—	—	—	—	20kg BG	
ルナック S-98	—	—	—	—	—	2	97	1	—	—	—	—	—	—	—	20kg BG	
ルナック BA	—	—	—	—	—	—	3	10	85	2	—	—	—	—	—	20kg BG	

(**) 荷姿：BG(紙袋)、CN(石油缶)、DM(ドラム缶)、FBG(フレコンバック)

3.工業用ステアリン酸

4.精製ステアリン酸

5.オレイン酸

区分	製品名	内容	外観 (常温)	色 (APHA)	酸価	中和価	エステル価	けん化価	ヨウ素価	タイター (℃)
	ルナック S-70V ^(*)	ステアリン酸	白色固体 または粒状	100以下	—	200～ 206	—	—	1以下	57～62
4.精製 ステアリン酸	精製 ステアリン酸 450V ^(*)	ステアリン酸	白色ペレット	50以下	207～ 211	—	3以下	—	1以下	54～58 (融点)
	精製 ステアリン酸 550V ^(*)	ステアリン酸	白色ペレット	50以下	205～ 209	—	3以下	—	1以下	55～58 (融点)
	精製 ステアリン酸 700V ^(*)	ステアリン酸	白色ペレット	50以下	200～ 204	—	3以下	—	1以下	60～64 (融点)
	精製ステアリン酸 750V ^(*) (日本薬局方ステアリン酸)	ステアリン酸	白色ペレット	50以下	199～ 203	—	3以下	—	1以下	61～64 (融点)
5.オレイン酸	ルナック O-V ^(*)	オレイン酸	淡黄色液体 (冬期固化)	250以下	—	199～ 206	—	—	88～96	10以下

(*) 植物系

製品名	強熱残分 (Wt%)	代表脂肪酸組成(Wt%)								荷姿 ^(**)	原料・添加物 としての主用途
		飽和脂肪酸				不飽和脂肪酸					
		C14	C16	C18	C20	C14'	C16'	C18'	C18''		
ルナック S-50V ^(*)	—	1	44	55	—	—				20kg BG 500kg FBG	エステル、アミン、酸クロライド、 アמיד、ワックス、 金属石けん、ゴム加工助剤、 合成樹脂安定剤、 アスファルト乳剤、ローソク、 クレヨン、研磨剤、その他
ルナック S-70V ^(*)	—	1	30	69	—	—				20kg BG 500kg FBG	合成樹脂安定剤、 アスファルト乳剤、ローソク、 クレヨン、研磨剤、その他
精製 ステアリン酸 450V ^(*)	0.1以下	—	55	45	—	—	—	—	—	20kg BG	エステル、 石けん、 化粧品、 クリーム、 乳液、 口紅、 白粉、 ファンデーション、 色鉛筆、 その他
精製 ステアリン酸 550V ^(*)	0.1以下	—	45	55	—	—	—	—	—	20kg BG	同上
精製 ステアリン酸 700V ^(*)	0.1以下	—	30	70	—	—	—	—	—	20kg BG	同上
精製ステアリン酸 750V ^(*) (日本薬局方ステアリン酸)	0.1以下	—	25	75	—	—	—	—	—	15kg BG	同上
ルナック O-V ^(*)	—	2	5	2	—	91				15kg CN 180kg DM	エステル、 アミン、 アמיד、 石けん、 グリース、 合成樹脂安定剤、 油剤、 消泡剤、 浮遊選鉱剤、 潤滑油添加剤、 印刷インキ、 その他

(**) 荷姿：BG(紙袋)、CN(石油缶)、DM(ドラム缶)、FBG(フレコンバック)

6. グリセリン

精製グリセリン

製品名	内容	性状	グリセリン分 (Wt%)	色 (APHA) (ハーゼン単位)
精製グリセリンV	グリセリン	無色透明で、ほとんどにおいのない粘性のある液体	98.5以上	20以下

製品名	密度(20℃) (g/ml)	酸度 (meq/100g)	ケン化当量 (meq/100g)	還元性物質試験	強熱残分(硫酸塩) (Wt%)	荷姿(*)
精製グリセリンV	1.257以上	0.3以下	3.0以下	合格	0.05以下	22kg CN 250kg DM

日本薬局方グリセリン

製品名	内容	性状	グリセリン分 (Wt%)	色	確認試験	比重 (d ₂₀ ²⁰)	屈折率 (n _D ²⁰)	液性	塩化物 (Wt%)	硫酸塩 (Wt%)
日本薬局方グリセリン	グリセリン	無色透明な粘性のある液で、においはなく味は甘い	84～87	合格	合格	1.221～1.230	1.449～1.454	中性	合格	合格
日本薬局方濃グリセリン	グリセリン	無色透明な粘性のある液で、においはなく味は甘い	98.0以上	合格	合格	1.258以上	1.470以上	中性	合格	合格

製品名	アンモニア	カルシウム	重金属 (ppm)	ヒ素 (ppm)	アクロレイン、ブドウ糖、またはその他の還元性物質	脂肪酸または脂肪エステル	硫酸呈色物	強熱残分 (Wt%)	荷姿(*)
日本薬局方グリセリン	合格	合格	5以下	2以下	合格	合格	合格	0.01以下	22kg CN 250kg DM
日本薬局方濃グリセリン	合格	合格	5以下	2以下	合格	合格	合格	0.01以下	22kg CN 250kg DM

化粧品用グリセリン

製品名	内容	性状	グリセリン分 (Wt%)	色	確認試験	比重 (d ₂₀ ²⁰)	液性	塩化物 (Wt%)	硫酸塩	アンモニア
化粧品用濃グリセリン	グリセリン	無色透明な粘性のある液で、においはなく味は甘い	98.5以上	合格	合格	1.260以上	中性	0.0013以下	合格	合格

製品名	カルシウム	重金属 (ppm)	ヒ素 (ppm)	アクロレイン、ブドウ糖、またはその他の還元性物質	揮発性脂肪酸および色素	脂肪酸または脂肪エステル	硫酸呈色物	強熱残分 (Wt%)	荷姿(*)
化粧品用濃グリセリン	合格	5以下	2以下	合格	合格	合格	合格	0.01以下	22kg CN 250kg DM

食添用グリセリン

製品名	内容	性状	グリセリン分 (Wt%)	確認試験	比重 (d ₂₀ ²⁰)	塩化物 (Wt%)
食添用グリセリン	グリセリン	合格	98.5以上	合格	1.250～1.264	合格

製品名	還元性物質	重金属 (ppm)	ヒ素 (ppm)	強熱残分(Wt%)	荷姿(*)
食添用グリセリン	合格	5以下	4以下	0.01以下	22kg CN 250kg DM

○グリセリンの原料・添加剤としての主用途：塗料、医薬品、化粧品、ハミガキ、タバコ、界面活性剤、ポリウレタン樹脂、セロファン、インキ、絵の具、食品、その他

(*) 荷姿：CN(石油缶)、DM(ドラム缶)

7. 製品規格試験法について

区分	項目	花王標準試験法	項目	花王標準試験法
脂肪酸	色(APHA)	JIS K0071	酸価	JIS K0070
	色(ガードナー)	JIS K0071	エステル価	JIS K0070
	中和価	JIS K0070	ヨウ素価	JIS K0070
	タイター	基準油脂分析 3.2.3.2	融点	基準油脂分析 2.2.4.2
	強熱残分	医薬部外品原料規格2006準拠		
	純度試験	医薬部外品原料規格2006準拠		
精製グリセリン	JIS K3351			
日本薬局方グリセリン	日本薬局方準拠			
化粧品用グリセリン	医薬部外品原料規格2006準拠			
食添用グリセリン	食品添加物公定書準拠			

「ルナック」の品質は、JIS(日本工業規格)およびJOCS(日本油化学会制定、基準油脂分析試験法)などの公的試験法により分析しています。

8. 法規制関連資料

9. 取り扱い上のご注意

8. 法規制関連資料

区分	既存化学物質		消防法による 危険物質類
	官報番号	官報名称	
ヤシ油組成脂肪酸	2-608	アルカン酸(C ₄₋₃₀)	可燃性固体類
単体脂肪酸	ルナック 8-98	アルカン酸(C ₄₋₃₀)	第4類第3石油類
	その他の製品	アルカン酸(C ₄₋₃₀)	可燃性固体類
工業用ステアリン酸	2-608	アルカン酸(C ₄₋₃₀)	可燃性固体類
精製ステアリン酸	2-608	アルカン酸(C ₄₋₃₀)	可燃性固体類
オレイン酸	2-978	オレイン酸	第4類第3石油類
グリセリン	2-242	グリセリン	第4類第3石油類

9. 取り扱い上のご注意

「ルナック」が皮ふや目にふれた場合は、すぐに水でよく洗い流してください。
「グリセリン」が皮ふや目にふれた場合は、水でよく洗い流してください。